

本校のアクティブ・ラーニング

「学びあい」の授業展開で大切にしている8つの学習活動

- ①理解を深めるため、交流の場面では**聴きあう**ことを意識して相手の話を聴くこと
- ②自力思考の際に説明を書き、**自分の考えを持ち**、発表すること
- ③日常生活や他教科と関連付けた**算数的活動**を行い、実感を伴って理解をすること
- ④目的意識を持って主体的に学ぶため、児童が1時間の「**めあて**」を考えること
- ⑤**ペア学習**や**グループ学習**、**全体交流**で理解していく場面では、考えを相手に分かりやすく伝えあったり、自分の考えと比べながら聴きあったりすること
- ⑥児童同士が**質問（おたずね）**や「**分からない**」という発言を大切にし、全員で解決すること
- ⑦「**めあて**」にそった**まとめ**をし、**練習問題**を解くことで、「学びあい」で身に付けた本時の学習内容や自身の変容を確認すること
- ⑧**学習の振り返り**を行い、本時の学びを確認すること、次時への意欲を高めること

「学びあい」の中で
自己の学びを育成



- 自分の考え（意見）を持つ（比較、自己決定）
- 自分の考え（意見）を表明する（相手に分かりやすく伝える、自己存在感）
- 友達の考え（意見）を聴く（共感的理解）
- 自分の言葉で振り返りを書く（児童の変容、気づき）
- 自分がどのように考えたかを考える（メタ認知）
- 算数のよさやおもしろさが分かる（『感動算数』を!）

